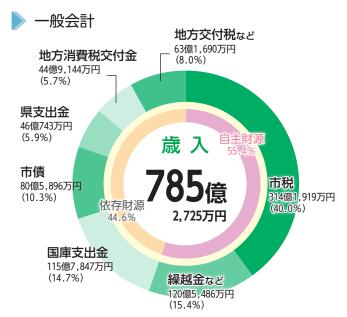
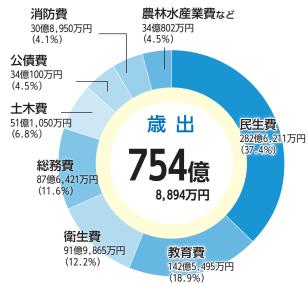
和6年度

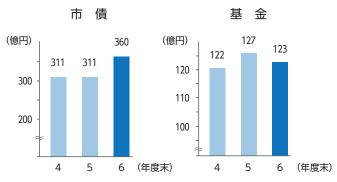
6年度に納められた税金などが、まちづくり にどのように使われたのかをお知らせします。 詳しくは右のコードで確認できます。 間財政課(TEL65・2166)







▶ 市債・基金残高 ▶市債…市の借金 ▶基金…市の貯金



市民1人当たりのお金の使われ方 (1人当たりの合計金額 44万5,931円)

費目名	具	体	例	金	額
民生費	福祉、子育	て、医療	助成など	16万6	,951円
教育費	学校教育、	社会教育	など	8万4	,208円
衛生費	健康づくり、	、ごみ処	理など	5万4	,339円
総務費	一般事務、	税の徴収	など	5万1	,773円
土木費	道路などの	整備・維	持管理など	3 J	5189円
公債費	市の借金返	済		2	万90円
消防費	消防・救急	活動など		1万8	,250円
農林水産業費	農林水産業の	の振興なる	<u> </u>	9	,316円
商工費など	商工業・観光	光振興 、	会運営など	1万	5815円

※7年4月1日現在の人口(16万9,284人)で計算

特別会計

会計名	歳	入	歳	出	一般会計から の繰入額
国民健康保険	157億	730万円	152億7	,462万円	11億5,402万円
介護保険	129億6,	789万円	123億6	,550万円	19億1,571万円
後期高齢者医療	30億2,	613万円	30億1	,381万円	4億3,006万円
佐久島診療所事業	3,	947万円	2,	,786万円	900万円

財政力指数

財政力指数(※)は、**0.925で県内54市町村中24番目の高さ** です。

※標準的な行政サービスに必要な財源を、自力で準備できるかを表 し、1を超えれば財源に余裕があるといえます。

企業会計

会計名	歳 入 (収益的収入)	歳 出 (収益的支出)	一般会計から の繰入額	
病院事業	84億2,314万円	101億4,263万円	19億5,887万円	
水道事業	35億3,707万円	31億5,306万円	618万円	
下水道事業	39億5,116万円	38億8,111万円	16億8,456万円	
渡船事業	1億5,554万円	2億1,983万円	84万円	

健全化判断比率

全ての指標(※)が国の定める「早期健全化基準」を下回るた め、財政は健全とされています。

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率

企業会計資金不足比率(※)

全ての企業会計で資金不足はありません。 ※資金の不足額:事業規模で表され、比率が高いほど資金不足